令和7年度 空知管内社会教育委員長等研修会 開催要項(案)

- 1 趣 旨 空知管内の各市町社会教育委員長等が集まり、生涯学習社会の実現に向けて社会 教育の実践的な方策を探るとともに社会教育委員の交流・情報共有を図る。
- 2 主 催 空知管内社会教育委員連絡協議会
- 3 後 援 北海道教育庁空知教育局・滝川市教育委員会
- 4 日 時 令和7年11月28日(金) 10:00~15:00
- 5 会 場 滝川市教育支援センター (滝川市文京町4丁目1-1 TEL/0125-74-4800)
- 6 参加対象 空知管内市町社会教育委員及び社会教育担当職員
- 7 研修内容
- (1) 開会式
- (2) 講演・体験『非認知能力を育む体験学習:生涯学習社会におけるウェルビーイングな学びの価値』

國學院大學北海道短期大学部 幼児・児童教育学科 教授 田中一徳 様心・身体・社会的な面で満たされ、自分らしく幸せに生きる(ウェルビーイング)ためには、協調性・感情の調整・つながり感など数値では測れない能力(非認知能力)の向上が必要です。実際に遊びやゲームを通して、非認知能力とはなにかを意識し、「楽しく学ぶ」意味や幸福感や健康感、生きがいについて考えます。

(3)避難所運営ゲーム「Doはぐ」体験

ネイパル砂川職員 様

Doはぐは、静岡県が開発した避難所運営ゲーム(HUG)に、北海道の積雪寒冷の厳しい気候面や東日本大震災の経験などの観点を加えたものです。真冬に直下型地震が発生し電気等が使えないという想定に沿って、カードで示されたさまざまな条件を、グループで話し合って解決していく「防災教育カードゲーム」です。ゲームをとおして避難所運営について学びます。

(4) 閉会式

9:30 10:00 10:10			:00 13	:00 15:	15:00	
受	開	講 演	昼	D	閉解	
	会	•		o は	会	
付	式	体 験	食	\(\(\alpha\)	式 散	

8 当日の服装 午前中の体験は体育館で行います。室内での<u>運動靴</u>をご用意いただくと ともに、動きやすい服装でご参加ください。

- 9 参加負担金 1人500円(資料代として)
- 10 参加申込み1 1 月 1 4 日 (金) までに下記へご報告願います。(メール推奨、FAX可)お手数ですが、欠席の場合もご連絡願います。

〒073-8686 滝川市1丁目2番15号 空知管内社会教育委員連絡協議会 (事務局:滝川市教育委員会 社会教育課 吉住) TEL/0125-28-8046 FAX/0125-24-1024

E-mail yoshizumi_harumi@city.takikawa.lg.jp